

メタルジグの3Dデータ作成マニュアル開発

Development of 3D Data Creation Manual for Metal Jig

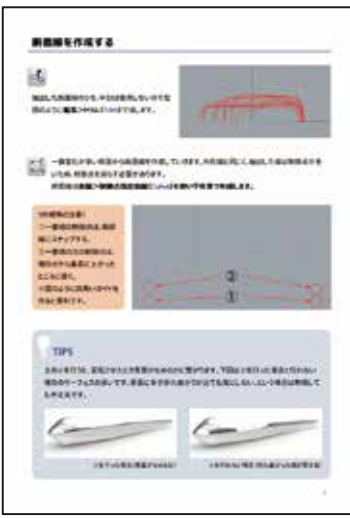
製品技術部 印南 小冬・万城目 聡・岩越 睦郎

■支援の背景

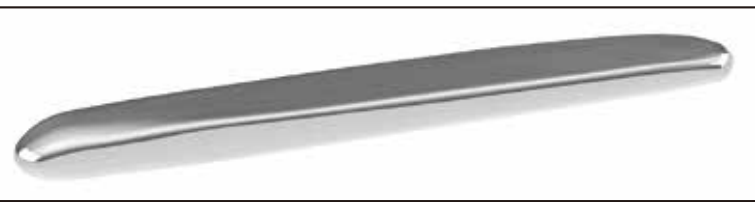
(株)フジワラではルアー、オモリ等の釣具製品を開発しており、ルアーの金型用3Dデータ作成はこれまで金型メーカーへ外注していました。しかし製品開発のコストダウンとスピードアップのためにルアーの一種であるメタルジグの3Dデータ作成を内製化したいという相談がありました。メタルジグの形状は一見シンプルですが、自由曲面で構成されており3Dデータ作成が難しいため、自由曲面が作成しやすい3DCADソフトの導入支援、およびメタルジグの3Dデータ作成のためのマニュアル開発とこれを用いた実習を行いました。

■支援の要点

1. 自由曲面で構成された3Dデータ作成に適した3DCADソフトの選定
2. 初心者でも理解できる3Dデータ作成マニュアルの開発
3. マニュアルを用いた3Dデータ作成実習



データ作成マニュアルの一部



3Dデータ作成例（メタルジグ）

TIPS

輪郭線にスナップするときはOsnapをオンにします。まっすぐな線を引きたいときはShiftキーを押しながら作成したり、直交モードをオンにしたり、グリッドスナップをオンにします。また、ガムボールの矢印を引っ張るなどのやり方があります。

グリッドスナップ 直交モード 平面モード Osnap スマートトラック ガムボール ヒストリを記録 フィルタ

マニュアルの一部（初心者向けのヒント）

■支援の成果

1. 3DCADソフトには、自由曲面の設計がしやすく比較的安価なRhino6を選定しました。
2. マニュアルはメタルジグの3Dデータ作成手順をソフトのアイコンや図を用いて解説し、初心者向けのヒントを入れることで、わかりやすさに配慮しました。
3. マニュアルを用いた実習を通じて、メタルジグの3Dデータを内製化することが可能となりました。

(株)フジワラ 北斗市追分3丁目2番7号 Tel. 0138-48-7788